

上鶺鴒自治会

新たな自治会に

平成25年度、鶺鴒西自治会から分離し、新たに上鶺鴒・鶺鴒中央・上の山・滝沢パークタウンの4自治会が誕生した。各々新たな活動を展開しつつ、以前から行っていた防犯交通安全研修会・懇親会や、市役所前での交通安全のぼり旗作戦などを共同で開催している。

敬老会は工夫して実施

上鶺鴒自治会の敬老会は毎年「シルバーの集い」として、上鶺鴒集落センターにて開催している。75歳以上の人を対象とし、祝辞や会食、手品・日本舞踊・フラダンスなどのアトラクション、カラオケなどによる懇親が行われてきた。令和2年度は新型コロナウイルスの影響により懇親は中止となったものの、少しでも地域の高齢者をお祝いできないかと考え、お祝いの品を配布。令和3年度もお祝い品の配布となったが、新たに地域の小学生・中学生一人ずつによる心のこもった「お祝いメッセージカード」を添え、82名にお届けした。



シルバーの集い

伝統行事に合わせ環境美化

環境美化活動として、毎年6月と8月、10月各月上旬に草刈り清掃活動を実施。市で呼びかけられている年2回のクリーン作戦に加え、自治会独自でもう1回多く行っている。チャグチャグ馬コの進路コースにおける環境美化に力を注ぎ、鶺鴒地

域づくり活動として、蒼前神社前の馬コ広場の草刈り清掃や、アヤメ園の手入れなども行っている。草刈り機を用いる作業を1週間前に行ったうえで、清掃活動をする。

夏祭りの新たな試み

夏祭りはビッグルーフ滝沢で開催される「たきざわ盆まつり」に近隣の自治会と協賛して屋台を出店した。スイカの名産地という特徴を生かし、スイカをトッピングしたかき氷やカットスイカを販売。役員と中学生の地区PTAが中心となって準備や販売を行った。(令和2・3年度は休止)



たきざわ盆まつりでの出店

今後の展望

蒼前神社周辺の住宅の増加や隣接地域の商業化により、更なる人口増加が予想される。自治会の会員数も多くなり地域の活性化が見込まれるため、役員体制の見直しを始めている。現在は全役職が2年交代制。これを令和6年度からは、半分の役職を2年ずつで交代していく半数交代制の導入を考えている。一回に半分の役職が代わることで、一気に全員が代わる現在よりも引継ぎなどを行いやすいという効果を期待する。



左から三上清幸氏(自治会長)・関進氏(前自治会長)

取材時撮影